

にぎわい 105号

～日本海にぎわい・交流海道ネットワーク通信～

1. 浜田港平成18年貿易総額が過去最高額を更新
ロシア向けの中古自動車輸出が大幅に増加
島根県 浜田市
2. 河川海岸一斉清掃～美しい環境を守ろう～
山口県 萩市

浜田港の平成18年貿易総額が過去最高額を更新 ロシア向けの中古自動車輸出が大幅に増加

島根県浜田市

浜田港の貿易総額は、平成17年に106億円を越え、初めて100億円の大台を突破し、平成18年も133億円余りを記録して、過去最高の貿易額を更新いたしました。

なかでも、ロシア向けの中古自動車輸出が大幅に増加し、輸出台数では年間1万4千台、輸出貿易額でも73億円を越えるなど、浜田港貿易総額の55%を占め、過去最高の貿易額を記録する原動力となっています。

現在、中古自動車の輸出や木材の輸入等で、浜田港の貿易総額の70%以上を占め、最大の貿易相手国であるロシアは、急激な経済成長を遂げています。

昨年、6月には宇津浜田市長、岩谷浜田商工会議所会頭、中古自動車の輸出をされている㈱L. I. Bの高橋社長他、島根県、浜田市によるロシア沿海地方のポートセールを行い、浜田港の対ロシア貿易振興や新規貨物の開拓、さらには沿海地方政府やウラジオストク市との友好交流を図ってまいりました。

また、本年2月には浜田港を活用したロシア貿易の振興に向け、㈱L. I. Bや島根県、浜田市、しまね産業振興財団、浜田商工会議所、浜田港振興会などの参加による「ロシア貿易促進プロジェクト」が発足しました。このプロジェクトでは、㈱L. I. Bの高橋社長が中古自動車輸出事業を通して培ったネットワークを活かして、ウラジオストクを中心とした約100万人の市場をターゲットに、新たなビジネスチャンスへ挑戦する企業の支援を行い、県産品の輸出拡大等による浜田港振興を目指しています。



浜田港から輸出される中古自動車の積み込みの様子

河川海岸一斉清掃～美しい環境を守ろう～

山口県萩市

山口県萩市では、7月の第2週を萩市環境美化週間と定めています。

平成18年は、7月3日～9日、市役所ロビーでのパネル展や廃棄物処理施設見学会を行いました。そして、7月9日（一部地域は16日）、萩市民1万4,000人が、萩地域の河川・海岸32箇所、総延長約63kmを清掃しました。

萩市三見長浜でも海岸清掃

また、7月15日、萩市立三見小・中学校の児童・生徒をはじめ、三見地区住民約220人が、三見長浜海岸の清掃活動を実施しました。

平成2年から毎年1回続けているこの活動は、三見地区の主要行事となっています。

平成17年からは、萩海上保安署指導のもと、小・中学生による海岸漂着ゴミ調査を実施しており、海岸をきれいにするだけでなく、どこからゴミが漂着しているのかを知ることにより海洋環境保護の重要性を学習しています。



漂着ゴミを船で運搬



浜が長いので、ゴミ回収もたいへん



海岸の漂着ゴミ調査



港に陸揚げされた大量の漂着ゴミ

【編集・問い合わせ先】

中国地方整備局 港湾空港部 港湾計画課

TEL : 082-511-3905